

知って得する “ 暮らしとお金 ”

平成 20 年 8 月 9 日 市民講座

於：大分市コンパルホール 大分県金融広報委員会

金融広報アドバイザー CFP®矢野 英昭

お金は目的でなく手段である。
物を大切にしましょう。

お金の分類をしましょう。

備えるお金・・・入院や死亡。火災等の事故。

残すお金・・・子供や孫に

使うお金・・・生活費。改築や修理。車の買い替え等

高齢化度（総務省：住民基本台帳人口要覧 2006 年版）2006 年 3 月 31 日現在

北海道	21.5%	青森	22.5%	岩手	24.6%	宮城	20.2%
秋田	26.8	山形	25.7	福島	22.7	茨城	19.5
栃木	19.6	群馬	20.9	埼玉	16.7	千葉	17.7
東京	18.6	神奈川	17.2	新潟	23.9	富山	23.3
石川	21.0	福井	22.5	山梨	22.2	長野	24.0
岐阜	21.3	静岡	20.9	愛知	17.7	三重	21.7
滋賀	18.5	京都	20.6	大阪	18.8	兵庫	19.9
奈良	20.1	和歌山	23.8	鳥取	24.0	島根	27.1
岡山	22.5	広島	21.1	山口	25.1	徳島	24.2
香川	23.1	愛媛	23.9	高知	25.8	福岡	19.9
佐賀	22.5	長崎	23.5	熊本	23.7	大分	24.2
宮崎	23.4	鹿児島	24.9	沖縄	15.9	全国	20.3

主な年齢の平均余命とその延び

(厚生労働省のHPより)平成18年簡易生命表(単位:年)

年齢	男			女		
	平成18年	平成17年	延び	平成18年	平成17年	延び
0歳	79.00	78.56	0.44	85.81	85.52	0.29
5	74.30	73.88	0.42	81.10	80.81	0.29
10	69.34	68.93	0.41	76.13	75.84	0.29
15	64.38	63.97	0.41	71.16	70.87	0.29
20	59.49	59.08	0.41	66.22	65.93	0.29
25	54.66	54.25	0.41	61.31	61.02	0.29
30	49.83	49.43	0.40	56.41	56.12	0.29
35	45.02	44.62	0.40	51.52	51.23	0.29
40	40.25	39.86	0.39	46.66	46.38	0.28
45	35.56	35.18	0.38	41.86	41.57	0.29
50	31.00	30.63	0.37	37.12	36.84	0.28
55	26.60	26.25	0.35	32.48	32.20	0.28
60	22.41	22.09	0.32	27.92	27.66	0.26
65	18.45	18.13	0.32	23.44	23.19	0.25
70	14.69	14.39	0.30	19.12	18.88	0.24
75	11.31	11.07	0.24	15.04	14.83	0.21
80	8.45	8.22	0.23	11.32	11.13	0.19
85	6.09	5.89	0.20	8.13	7.99	0.14
90	4.32	4.15	0.17	5.66	5.53	0.13
95	3.08	2.93	0.15	3.88	3.77	0.11
100	2.20	2.08	0.12	2.63	2.54	0.09

夫が60歳・・・約83歳まで生きる

妻が55歳・・・約88歳まで生きる

妻が一人でいる期間は約10年

入院費用と高額療養費

	入院期間	一般	老人	未就学児
入院料	14日以内	約 21,000 円	約 21,000 円	約 24,000 円
	15日以上 30日以内	約 18,000 円	約 18,000 円	約 21,000 円
	31日以上 89日以内	約 16,000 円	約 16,000 円	約 19,000 円
	90日以上	約 16,000 円	約 10,000 円	約 19,000 円

上記入院料は、4人・6人部屋入院時のおよその入院料（1日につき）です。
手術料・処置料・注射料・処方料・検査料・食料等は含まれていません。
（例）20日間入院の場合（一般）：（21,000円×14日）+（18,000円×6日）と
いう計算で402,000円の入院料となります。

食料：一食につき260円の負担。非課税世帯・老齢福祉年金受給者の方は「減額認定書」を提示すれば、それぞれ一食210円・100円の負担となっています。

保険診療の費用（食料を除く）患者負担割合

負担割合	一般（社保・国保）		3割
	3歳未満		2割
	老人医療受給者 高齢受給者	一般	1割 上限月額：44,400円
	老人医療受給者 高齢受給者	現役並み所得者	3割 上限月額：80,100円

高額療養費の自己負担限度額（70歳未満）

自己負担上限額	4回目から（多数該当という）
上位所得者（標準報酬月額53万円以上） 150,000円+（医療費-500,000円）×1%	83,400円
一般の被保険者（標準報酬月額53万円未満） 80,100円+（医療費-267,000円）×1%	44,400円
低所得者（市長村民税非課税世帯など） 35,400円	24,600円

一般の被保険者で医療費100万円の場合（窓口での支払いは3割の30万円）

$80,100円 + (1,000,000円 - 267,000円) \times 1\% = 87,430円$

高額療養費 = 300,000円 - 87,430円 = 212,570円

70歳未満の高額療養費の支払いの特例が平成19年4月より実施され、事前に社会保険事務所の認定を受けることによって立替払いをしなくてよくなりました。

預貯金・・・ペイオフ

変額年金・・・お年寄りに必要か

投資信託・・・元本割れを覚悟

先物取引・・・手を出してはいけない・・・ゼロよりももっとリスクあり

債券・・・借用証書と考えよう 国債・地方債の発行残高
株式・・・値上がりの魅力はあるが、ゼロになる可能性もある

為替・・・円高、円安とは

TOPIX（東証株価指数）・・・1969年（昭和44年）7月から公表
1968年（昭和43年）1月4日の時価総額を100として、当日の
時価総額がどれだけになっているかを示す（単位はポイント）

日経平均・・・1949年の東京証券取引所再開以来継続している指数

農耕民族と狩猟民族

国債の発行30兆円とは？

72の法則とは？

元本 100 万円、期間 5 年間、金利 3%という設定で計算してみます。

税金を考慮しない場合

単利商品 5 年後の元利合計 1,150,000 円

年複利商品 5 年後の元利合計 1,159,274 円

半年複利商品 5 年後の元利合計 1,160,540 円

それぞれ年平均利回りを計算すると

は 3% は 3.18% は 3.21%となり が有利というのがよくわかり
ます。しかし表示は同じく 3%ですからどれでも同じように思いがちです。

では上記 の商品と 84 万円を 6 年間預けたら 100 万円になる一時払い養
老保険ではどちらがお得でしょうか？

今度は元本も違えば期間も異なります。

ここでも年平均利回りを計算するとよくわかります。この一時払い商品は 6 年
間で 16 万円の利息を受け取ることになりますから $16 \text{ 万円} \div 84 \text{ 万円} \times \% \div 6 \text{ 年}$
 $= 3.17\%$ となります。

従って年平均利回りは は 3% は 3.18% は 3.21% 3.17%となり
やはり の商品が一番有利となります。

しかし税金を考慮してみると結果はどのようになるのでしょうか？

は金融商品として 20%課税です。 は期間が 5 年以下だと 20%課税商品
となりますが、ここの例のように 5 年を超えた場合は一時所得扱いの商品とな
ります。

税引き後受け取りは

1,120,000 円 (年平均利回りは 2.4%)

1,127,419 円 (年平均利回りは 2.54%)

1,128,432 円 (年平均利回りは 2.56%)

は他に控除が無い場合は非課税となるため 100 万円の受け取りとなります。

[一時所得 = (収入) 100 万円 - (元本) 84 万円 - (控除額) 50 万円 で計算]

従って税引き後の年平均利回りは

は 2.4% は 2.54% は 2.56% は 3.17%となり の商品が一番有利
となります。

このように表示だけでは判断できないケースがあります。最終受取額は幾ら
になるのかなど文章で説明を受けて商品選択をしましょう。

水は高いところから低いところへ流れるが、
お金は低いところから高いところへ流れる。

考えよう相続・無くそう争族

相続開始から3ヶ月以内

相続の放棄 各相続人でできる・・・家庭裁判所へ

限定承認 相続人全員で・・・家庭裁判所へ

その期間を過ぎると単純承認したものと^{みな}看做される

4ヶ月以内 準確定申告

10ヶ月以内 相続税の申告 納税

国民一人当たりの医療費（平成17年度：厚生労働省発表）

年齢階級	構成割合 (%)	国民一人当たり 医療費(千円)
総数	100.0	259.3
65歳未満	49.0	159.2
0歳～14歳	6.9	129.5
15歳～44歳	15.3	103.5
45歳～64歳	26.8	250.9
65歳以上	51.0	655.7
70歳以上	41.0	742.3
75歳以上	28.8	819.1

注意しよう

儲かる話

美容の話

頭のよくなる話

信仰に関する話

健康に関する話

金にまつわる話